

「外国人早期適応研修カリキュラム」研修案

グループ番号	
テーマ	第3章「生活する/住居」P17～19

目安時間	項目	内容
	◆事前準備物	外国人 ・テキスト、ワークシート、事前の予習 教師 ・動画3つ（公式） ・イラストや写真、到達目標（PowerPoint） ・ワークシート模範解答 ・自分用レジュメ
3分	◆到達目標	・基本的なゴミ出しのルールについて理解する。 ・騒音が、隣人や近所迷惑になる場合があることを理解する。 ・寮やアパートは借りているものであり、清潔に利用し、元の状態で返さなければいけないことを理解する。 ・自然災害が発生した際の行動を把握する。 ・町内会、自治体の制度を知る。  ★PowerPoint にトピック名とイラストを添えて目標提示
7分	◆ウォーミングアップ	イラストを画面共有しながら、 →現在どんなところに住んでいるか質問 →日本語学校の寮で生活した時、どんなルールがあったか質問 到達目標の PowerPoint を共有しながら、 →日本に来てからもルールはあるんです～と再度目標確認、導入
40分	◆活動内容	ゴミについて（13分） ①ゴミの動画視聴 →質問（してはいけないこと・いいこと、何があったか） ②テキストを確認しながらゴミの仕分けについて説明 分らなかつた言葉の確認 ③ゴミのイラストカードを PowerPoint で共有 →イラストが示す語彙と、何ゴミか質問。テンポよく  騒音・寮について（7分） ①騒音の動画視聴 →何が悪い？なんで悪い？ ②テキストを確認しながら説明、言葉の確認

コメントの追加 [0岩成1]: 活動内容が多いので、時間内に収めるためには全体にテンポよく進めなければなりませんね。

コメントの追加 [0岩成2]: 市町村指定のゴミ袋の実物を見せて、分別の種類だけでなく、それぞれ「いつ、どこに出すか」についても確認すると良いと思います。

		<p>災害について (5分)</p> <p>①災害動画の視聴 →地震がきた時なにをしていましたか?</p> <p>②テキストを確認しながら説明、言葉の確認</p> <p>町内会・自治会制度 (5分)</p> <p>①様々なイベント例を写真やイラスト画面共有、紹介 ②回覧板について説明 ③なんで地域の人との交流が大切? 問いかけ、説明 →災害がおきたときに、助け合える。 ゴミや騒音のルールも、仲良く生活するためにとても大切</p> <p>まとめ、振り返り (10分)</p> <p>①ワークシート記入 (今回、4と5はしない) ②PowerPointにて到達目標の確認</p>
<p>&lt;工夫したこと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予習指導でスムーズに (授業前に↓を自習しています)</li> <li>①該当するページを1度読み、意味が分からない言葉には必ず線をひくこと</li> <li>②線を引いた言葉の意味を辞書で調べて、ノートに「言葉」と「意味」を書くこと</li> </ul> <p>・問いかけ</p> <p>①内容をイメージしやすく答えやすいようにイラスト等を示す</p> <p>②大人数なので、全員にふわっと問いかけるのではなく、 毎回「では〇〇さん、これはどうですか?」と順番に全員が参加できるように質問する</p>		
<p>&lt;難しいと感じたこと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ入国前な点</li> <li>・配属企業がばらばらな点</li> </ul>		

コメントの追加 [0岩成3]: 地震や大雨など自然災害の少ない国も多いので、ミャンマーの自然災害についても尋ねてみてはいかがでしょうか? 担当者の方々の予備知識として役立つと思います。

コメントの追加 [0岩成4]: 「なんで」は、くだけた話し言葉ですので、「どうして」のほうが理解しやすいと思います。

コメントの追加 [0岩成5]: とても良いと思います!

コメントの追加 [0岩成6]: これも良いアイデアですね!